

赤く光るえんとつ

「ごみ焼却施設の煙突から赤い火が出ている。」
とのお問い合わせをいただくことがあります。

これは、煙突から火が出ているものではなく、
煙突から出ている白煙に航空障害灯（夜間に飛行
する航空機に対して煙突の存在を示すために使用
される赤色の電灯）の赤い光が当たって、火のよ
うに見えているものです。

白煙は、排ガス中の水分が大気で冷やされるこ
とによって細かい水滴（＝湯気）になり、白く見
えるものです。寒い日に吐く息が白くなるのと同
じ現象で、気温が低い時や梅雨の時期など湿度が
高い時に見えやすくなります。

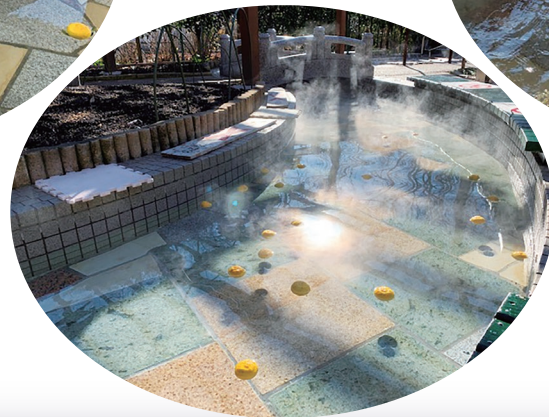
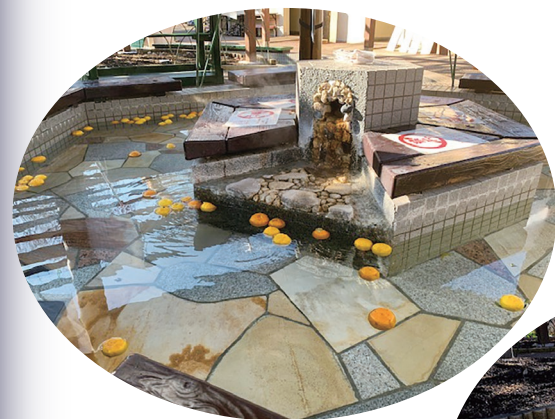
また、「煙突から黒い煙が出ている。」との
お問い合わせをいただくこともあります。

これは、白煙が強く出る寒い日、逆光の離れた
位置から眺めた場合など、その時の気象条件、煙
突を見る位置や角度によるもので、焼却施設の事
故や故障、有害物質の排出によるものではありません。



航空障害灯

こもれびの足湯において例年、皆様に好評いただいている「ゆず湯」を令和3年12月20日から
令和3年12月22日までの3日間にかけて行いました。
来年度は、皆さんに楽しんでいただける新たな企画を検討しておりますので、ご期待ください！



乞うご期待！

小平・村山・大和衛生組合広報紙

えんとつ

地域版 No.53

発行 小平・村山・大和衛生組合(令和4年3月発行)
〒187-0033 小平市中島町2番1号
TEL:042-341-4345
FAX:042-343-5374
HP: http://www.kmy-eiseikumiai.jp/

小平・村山・大和衛生組合

検索

《主な内容》

- ・組織市のごみ減量施策の紹介
- ・令和3年度 第2回（第129回）連絡協議会会議結果
- ・衛生組合の処理施設の見学の中止
- ・施設見学会の中止
- ・赤く光るえんとつ
- ・こもれびの足湯

4・5号ごみ焼却施設のえんとつから撮影



日頃から衛生組合の事業運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、衛生組合におきましても、感染拡大の防止を図る観点から、えんとつフェスティバルの中止をはじめ、施設見学の中止、こもれびの足湯の臨時休場、先進施設への施設見学会の中止など、楽しみにされていた皆様には、申し訳ない結果となってしまいました。

引き続き、感染状況を見据えながら、慎重な事業運営を行ってまいります。

衛生組合では、現在、新しいごみ焼却施設の建設を進めています。新しい施設は、最新の技術を組み合わせた設備により周辺環境に配慮するとともに市民に親しまれる施設とし、災害時には一時的な避難施設として活用できるなど地域に貢献できるように設計しています。工事に当たりましては地域の皆様に、ご不便、ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、安心していただけるよう万全を期しますので、これまでに引き続き、ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

新施設の稼働に向けて

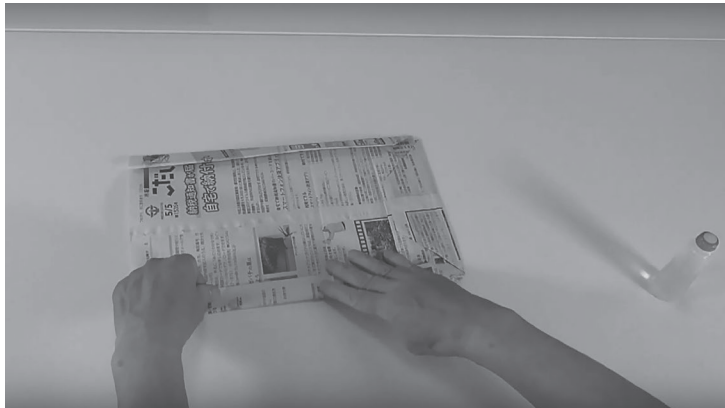


えんとつさん



小平市のごみ減量施策について

小平市では、「**雑がみ回収袋**」の作り方を「資源とごみの収集カレンダー・パンフレット」で紹介しています。また、小平市ホームページでは、**動画による**作り方の紹介をしています。右下の円グラフのように、令和2年1月に行った調査では、燃やすごみの中に雑紙が6.6%混入していました。資源の有効活用のため、雑がみの分別にご協力をお願いいたします。



雑がみ回収袋の作り方

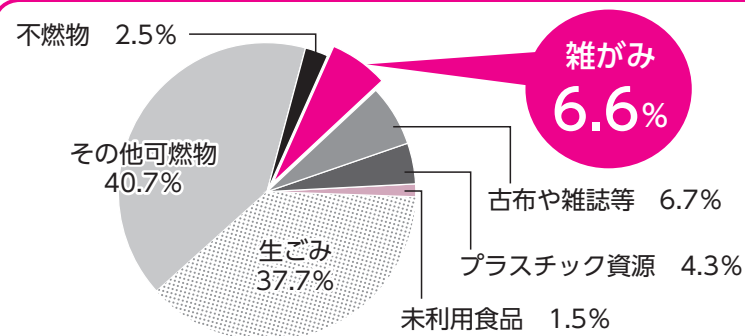


西東京市、小平市、清瀬市の市のキャラクターが作る雑がみ回収袋

●用意するもの：市報、のり



こちらのQRコードから雑がみ回収袋の作り方の動画が見られます！



燃やすごみの内訳

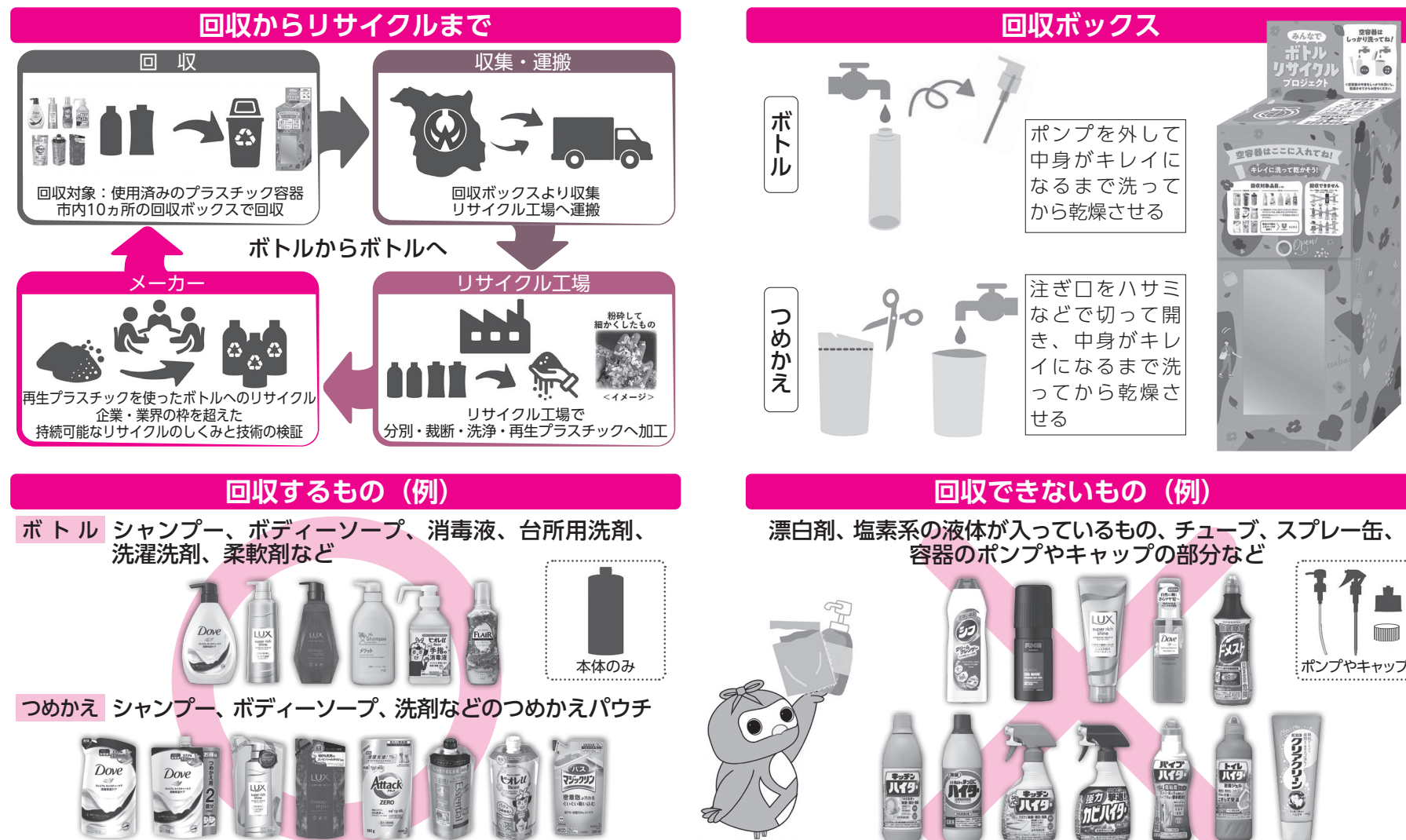


東大和市のごみ減量施策について

東大和市では、令和3年6月からユニリーバ・ジャパン・サービス株式会社と協働して、公共施設でシャンプーボトルや詰め替えパウチ等の使用済みプラスチック容器の回収事業（**みんなでボトルリサイクルプロジェクト**）を開始しました。

回収したシャンプーボトル等の使用済みプラスチック容器は、再びシャンプーボトル等の容器にする「水平リサイクル」を目指す市と民間企業が連携した**日本初**の事業です。使用済みプラスチック容器は、**メーカーを問わず回収します**。

令和3年11月からは、本事業へ花王株式会社も参加いたしました。



武蔵村山市のごみ減量施策について

武蔵村山市では、良好な環境の次世代への継承、ごみの減量及び資源化の推進、排出量に応じた負担の公平性の確保、ごみに対する意識の向上の4つの目的のもとに、**令和4年10月1日から家庭ごみのうち可燃ごみ、不燃ごみ、容器包装プラスチックを有料化します。また、併せてすべてのごみ・資源物について戸別収集を実施します。**

●指定収集袋について

種類	袋の色	袋のサイズ	単価（10枚1組）
可燃・不燃ごみ兼用	緑	5ℓ	100円
		10ℓ	200円
		20ℓ	400円
		40ℓ	800円
容器包装プラスチック用	ピンク	10ℓ	100円
		20ℓ	200円
		40ℓ	400円

※1 可燃ごみと不燃ごみは、それぞれ分別は必要ですが、袋はどちらの排出にも使用できます。

※2 指定収集袋の販売は、令和4年9月を予定しています。

●引き続き無料で出せるごみ・資源物

ごみ・資源物の種類	
ペットボトル	かん
びん	有害物
金属	古紙類
布類	剪定枝
落ち葉	雑草類
紙おむつ（ペット用は除く）	地域清掃により回収されたごみ

●戸別収集について

収集品目	令和4年9月30日まで	令和4年10月1日から
可燃ごみ	週2回	週2回
不燃ごみ	4週に1回	月1回
ライター・びん・有害物	隔週1回	隔週1回
かん・金属	隔週1回	隔週1回
容器包装プラスチック	4週に3回	週1回
ペットボトル	4週に3回	隔週1回
かばん・ベルト	週1回	月3～4回
古紙・布・剪定枝・ぬいぐるみ	週1回	月3～4回

※1 家庭ごみの有料、無料を問わず、すべての品目について、ごみの排出場所をこれまでの集積所から各住宅の敷地内に変更します。なお、集合住宅は引き続き敷地内の集積所への排出です。

※2 令和4年9月30日までは、容器包装プラスチックとペットボトルは一括で収集していますが、令和4年10月1日からは分別して排出いただきます。また、ペットボトルにラベルやキャップが外れていない場合は回収できません。

※3 かばん・ベルト、古紙・布・剪定枝・ぬいぐるみは、原則月3回の収集ですが、月の週数により月4回収集します。



令和3年度 第2回（第129回）連絡協議会会議結果

開催日時：令和3年10月23日（土） 午前10時から午前11時まで

開催場所：小平・村山・大和衛生組合 4・5号ごみ焼却施設 3階大会議室

出席者：地域住民代表者9名、組合組織職員3名、組合職員4名、事務局4名、工事関係業者6名

- 組織市及び小平・村山・大和衛生組合からの連絡・報告について
- （仮称）新ごみ焼却施設の工事状況について
- 意見・要望について
- その他

会議結果：（1）足湯施設運営連絡会の連絡協議会からの構成員は会長・副会長に決定。
（2）ごみ処理の先進施設への見学会について、意見等があれば事務局に連絡する。

※会議の詳細内容については、組合ホームページをご覧ください。

令和3年度 先進施設への連絡協議会施設見学会の中止

例年3月に、先進のごみ処理施設への見学会を実施していますが、近隣施設や半日での開催も検討いたしました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る観点から、中止といたしました。

楽しみにされていた皆様には大変申し訳ございませんが、ご理解くださいますようお願いいたします。

小平・村山・大和衛生組合の処理施設の施設見学は中止しています

衛生組合では、3市から搬入されるごみと資源物（ペットボトル、容器包装プラスチック）の処理をしており、毎日の生活の中で出されるごみと資源物がどのように処理され、減量・分別がなぜ大切なのかを施設見学とおして学んでいただいております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る観点などから、施設見学を中止しております。

施設見学の再開につきましては、衛生組合広報紙、ホームページによりお知らせいたします。ご理解・ご協力をお願いいたします。

